

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和３年度 第４回鶴ヶ島市立南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和４年２月１７日（木曜日） １４時４０分～１５時４５分
場所	鶴ヶ島市立南中学校 ２Ｆ 翔南ルーム
出席委員	内野泰司委員 大塚委員 木名瀬委員 佐藤委員 佐鳥委員 沼田委員 松本委員 三浦委員 藤尾委員 細川委員 小池委員 宇津木委員 黒川委員 村江委員 真武委員（南中校長） 深谷委員（南小校長）
欠席委員	廣田委員 内野昌史委員 高橋委員 山中委員 近藤委員 森田委員
事務局	南小学校 山崎教頭（欠） 松本主幹教諭（欠） 南中学校 中村教頭 高沢主幹教諭 和田教諭
議題	○協議 （１）小・中学校の児童生徒の様子及び令和３年度学校評価についての説明 （２）学校評価についての協議 ・グループごとに分かれて協議 ・最後に協議の内容について発表 ○連絡 ・１年間の活動を振り返って ・令和４年度の委員について
配布資料	・令和３年度南小・中学校 学校運営協議会 次第 ・令和３年度 鶴ヶ島市立南小学校 活動の様子 ・鶴ヶ島市立南小学校 学校だより ・令和３年度 鶴ヶ島市立南小学校 学校評価 ・令和３年度 鶴ヶ島市立南中学校 活動の様子 ・鶴ヶ島市立南中学校 学校だより ・令和３年度 鶴ヶ島市立南小学校 学校評価 ・令和３年度学校評価分析資料
公開・非公開	公開
傍聴人数	０人
会議要旨	○協議 （１）南小学校、中学校の児童、生徒、地域との活動の様子 ・南小校長より「南小学校 活動の様子」「学校だより」について説明をした。 ・南中教頭より「南中学校 活動の様子」について説明をした。 （２）学校評価についての協議 ・南中校長より「学校評価分析」について説明をし、委員の皆様を小学校３つ、中学校３つ、計６つのグループに分け、協議し、協議した内容を発表した。 ○連絡 ・１年間の活動を振り返って、 主任民生児童委員 佐鳥のぞみ様 南小学校学校応援団コーディネーター 小池 晴夫様 南中学校学校応援団コーディネーター 宇津木克也様 南小学校ＰＴＡ会長 黒川 哲也様 南中学校ＰＴＡ会長 村江久美子様 よりお話をいただいた。 ・令和４年度の委員について、南中校長より連絡があった。

【議事概要】

議題(1)

南小学校、中学校の児童、生徒、地域との活動の様子

<会長>

本日の出席委員は、16人です。過半数に達しておりますので、ただ今から令和3年度第4回南小・中学校 学校運営協議会を開催します。本日の会議は公開としていますが、傍聴人はおりません。開会にあたりまして、一言述べさせていただきます。

<会長挨拶>

本日はお集まりいただき、ありがとうございました。コロナ禍ということで授業参観は中止とさせていただきましたが、感染症対策を万全にして会議を開かせていただきます。また、いつもでしたら学校のほうからお茶をだしていただきましたが、それについても私のほうで中止とさせていただきました。それについてもご了承くださいと思います。

続きまして、真武校長からご挨拶をお願いいたします。

<校長>

まだまだ心配な状況の中、お集まりいただき、ありがとうございます。第6波は、幼稚園・保育園、小学校と下から上に広がっており、今中学校に広がってきたところでしょうか。幸いにもこの学区はまだ持ちこたえている状況かと思えます。先週、小学校で5年生が学年閉鎖、中学校では今週初めに2年生の1クラスだけ学級閉鎖をしていました。それで済んでいるのは、ご家庭での手洗いやうがいと言った基礎的な感染症対策の徹底のおかげだと思っております。引き続きよろしくお願いします。しかし、まだまだ安心できない状況にあるので、感染リスクの高い教育活動は制限をかけています。例えば、合唱や体育での接触を伴う活動などです。部活動についても平日週2回までとなっています。

またコロナ不安で学校に来ない生徒たちもいます。ご家庭の判断に委ねています。特に中学校の場合、来週が県公立高校の入試になっています。そのため3年生の生徒が、学校に来ないという判断をしている家庭が多いです。ですが、前回も話をさせていただきましたが、本校では欠席の場合でも自宅からリモートですべての授業に入れるようになっています。学級閉鎖をした2年生も、時間割通り、すべての授業が行われました。今週末の学校公開もオンラインで授業風景を家庭でみていただく形にしています。保護者との懇談会もオンラインでやることにしています。

例年この時期、中学校では、修学旅行、スキー宿泊学習に出かけていました。今年度は2月3、4日スキー宿泊、修学旅行が2月8～10日に予定していましたが、まん延防止重点措置がでてしまいましたので延期とし、現在のところ両方とも3月17日から出発しようと考えています。スキーが17、18日の1泊2日で新潟県舞子高原、修学旅行が17～19日に2泊3日で京都・奈良方面に行ってまいります。

卒業式、入学式に関しましては、市教委から指示があり、今回は来賓なし、ということになりました。生徒、そして保護者のみで行わせていただきます。できれば、来年度の初回の運営協議会で、式典の様子を皆様にお話しできたらと思います。

最後に、南中学校からお知らせがあります。ご案内の通り、段々生徒数が減ってきております。今の2年生が卒業すると全学年2クラスとなります。そうすると今の教員数から3名減ということになります。チーム競技によっては、チームが組めないという事態が起きて来ています。サッカー部はぎりぎり、野球部はここ数年他中との合

同チームという形を取ってきました。現部活動の数を維持することがたいへん困難になってきました。そのため、野球部に関しては活動を停止するという決定をいたしました。現在所属している1、2年生の部員そして保護者に説明をしてご理解をいただいたところです。今の1年生が卒業するまで活動は継続しますが、新入部員の募集はいたしません。今後学校再編もありますので、前回の熟議でもありましたように、部活動をどうしていくか引き続き課題としていきたいと思います。

<会長>

ありがとうございました。それでは、本日の議題に移ります。協議(1)「小・中学校の児童生徒の様子及び令和3年度学校評価についての説明」を、事務局から報告してください。本日は小学校は深谷校長から報告があります。

<事務局>

(南小) 本校は若い職員が多い関係で、お子さんの保育園や幼稚園が閉園されていて何人か出勤できていない状況があります。そのため、そのクラスの自習対応で、本日本教頭と主幹が本会議を欠席させていただいております。ご了承ください。

資料1 ページ上段をご覧ください。12月の校外学習は実施できました。その後は中止となってしまいました。ただし、2ページ目中段にある、健全育成の大塚会長にお越しいただいた講演会等はオンラインで実施することができました。また本ページにある1年生風揚げのような、外で間隔を取って実施できるものはなるべく中止にしないように心がけています。

3ページ以降は学校だよりとなりますが、5ページをご覧ください。5年生が南小でのいじめを防止するため、下級生にもわかりやすく伝えるように「なかよしレンジャー」を編成して3つの合言葉を発表してくれました。「ひとのこころをきずつけない」「ひとのからだをきずつけない」「なかまはずれにしない」です。そして「仲間とトラブルになりそうとき、この合言葉を思い出して落ち着いてみよう」とよびかけてくれました。今年度初めての取り組みで来年度以降も継続していけるように特別活動主任を中心に今考えてくれているところです。2月には職員室前に全クラスの『いじめをなくすためにわたしができること』を掲示します。

6ページをご覧ください。南小の児童はよく掃除をします。冷たい水にも両手をしっかり入れて雑巾を絞ります。また、ある放課後、6年生がわたしのところに来て、昇降口付近の汚れが気になるので水を撒いて掃除をしたいという申し出がありました。6年生の有志がこれだけ揃ってやってくれました。12月のことです。どうしたらみんなが過ごしやすい学校になるのか、子どもたちが自分で考え、こちらに提案してくる、そのような力がついている南小の児童は素晴らしいなと思っています。

7ページをご覧ください。これからの社会を生きていく児童にどんな力を身に付けてほしいのか、教員そして保護者のみなさまにグループワークで考えてもらいました。ここを出していただいた意見を、来年度の学校経営方針に組み入れさせていただいて、次回みなさんにご提案させていただきたいと考えております。

8ページをご覧ください。生徒たちの作品を載せさせてもらいました。本当に素敵な作品ばかりです。地域の回覧では通常印刷かもしれませんが、本来でしたら、実物をみていただきたいのですが、このような状況下ですので、せめてここではカラーでご覧いただきたいと思い、載せさせていただきました。

つづいては学校評価になります。コロナ禍で、保護者の方には実際に観ていただく

機会は減っているのですが、比較的學校で行っていることに好意的にとらえてくださっているなあと感じております。

教員のほうですが、例えば11ページをご覧ください。生徒は90%以上がわかりやすく工夫した授業を行ってくれていると評価しているのですが、教員は84%と自己評価が低くなっています。もう少し自分たちがやっていることに自信を持っていいのかなあと感じます。このように教員の見立てと生徒の評価に乖離があると感じています。大人が求めるものと子供が感じていることとのすり合わせがなかなかうまくいかないと感じています。

ぜひ本日、地域のみなさんから率直な意見をいただき、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

(南中) 資料21、22ページをご覧ください。先ほど校長から、3年後の野球部の活動停止の話はありましたが、今ある部活は、できる範囲で精一杯活動しています。表紙にもあるように、南中の看板部活である吹奏楽部は、学校の様々な場面で活躍をしてくれています。コロナ禍で開催が危ぶまれる中でしたが、真武校長先生が掲げる『学校でしかできないこと』『仲間としかできないこと』を、まず『やる』前提で考えます。新入生対象の演奏会もリモートで実施しました。厳しい状況の中で、皆で知恵を出し合い、なんとか開催に漕ぎつけ、この写真にある児童生徒たちの歓声、充実した表情を目の当たりにすると、何かぐっとくるものがありました。またサッカー部ですが、12月に開催された新人戦代替大会に千代田中学校との合同チームで参加して、見事優勝を果たしました。古豪復活おめでとうございますとのことで、学校中が盛り上がりました。

資料22ページをご覧ください。先ほど申し上げましたが、新型コロナウイルスの感染防止に努めてできる限りの実践をしています。PTA運営委員会においては、本日お越しの委員の方のカットを載せさせていただきました。今後とも温かいご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

資料23ページからは学校便りを載せております。最近の学校の様子がよくわかると思いますので、是非、目を通していただけたらと思います。以上です。

<会長>

何かご質問は、ありますか。ないようでしたら次に移ります。

議題(2)

学校評価についての協議

<会長>

ありがとうございました。続いて協議(2)に移ります。「令和3年度学校評価について」の協議をします。真武校長から説明をお願いいたします。

<南中学校 真武校長>

12月に学校運営協議会協議委員の皆さんにいただいたアンケート、教職員、児童生徒、保護者の意見をまとめたものを載せてあります。それでは、中学校でいうと27ページからになっております。27ページから28ページは学校教育目標、教育方針についてです。29ページから30ページからは教育課程、学習指導に関しての評価です。31ページから33ページに関しては、生徒指導、規律ある態度、34ページは安全に関しての評価です。35ページ36ページは保護者地域との連携。37ページは、学校環境に関して載っています。そして、今年度から新しい項目『働き方改革』というのが38ページに載っています。

今日皆さんにお願いしたいのは小中学校それぞれ3つのグループに分けさせてもらいました。それぞれ12項目ある中の4項目ずつをそれぞれ協議してもらいたいと考えております。それぞれの数字や、評価結果の分析や課題解決の方策を見て、各自がどのように受け止めたか、来年度以降、課題解決に向けて家庭・地域で担えること、学校に期待することなど、何でも構いません。フリートークをしていただいて、それをメモしていただいて、最後終わったところでこんな話が出ましたと全体で共有ができたと思います。協議内容は、来年度の学校経営方針の参考にしていきたいと考えています。

<南中学校 校長>

何かご質問は、ありますか。

<委員①>

回答者はそれぞれ何人/何人なのでしょうか。

<校長> (回答)

中学校は県費教職員14名、生徒252名、保護者は158家庭/232家庭、地域は、12月の第3回学校運営協議会の参加者の皆様20名です。

小学校は問題によって県費職員のみでの回答もあれば、市費職員と合わせての回答となりますので、20～30名といったところです。小学校は児童370弱、保護者が160くらいでした。

<南中学校 校長>

その他のご質問はありますか。ではグループに分かれて協議を始めてください。

<南中学校 校長>

それでは、話し合った内容を、各班の代表の方お願いします。

<小学校 A 班>

- ・一人一人の教員が保護者、地域から直接ニーズをくみ取れるといいのではないかな。
- ・目標、方針を浸透させる工夫をしている様子がわかる。
- ・自分に厳しく判断しているようだが、これは「もっとがんばらなければ」という前向きな考えでもあるので、やむを得ない部分もあるのではないかな。
- ・「わかりやすい授業」を補えるようにするのはどうか。
- ・子どもへの期待が高いことの裏返しではないかな。

<小学校 B 班>

- ・先生方は時間を決めて行うわけではなく、その都度対応できているのでいい評価となっているのだと思う。
- ・教職員、児童の感覚と保護者とのギャップがある。
- ・学年相応に規律は守られていると思う。
- ・移動の際は乱れることもあるが、個々はしっかり守られている。
- ・保護者は厳しく見る人が多いのではないかな。
- ・保護者から見ると「少し足りない」と感じている。
- ・低学年と高学年では自信も違っているので、あいさつの質が違っているのではないかな。
- ・どこでもあいさつできればいいと思う。
- ・地域性の問題もあり、知らない人にあいさつするのが難しいのではないかな。
- ・保護者や地域の見守りがしっかりできていると思う。
- ・登下校の旗当番が「負担が大きい」ということは意外だった。時間なのか、回数なのか。

<小学校 C 班>

- ・全体的には肯定的だが、保護者の①の数値を改善していく必要がある。
- ・発信方法の検討（手元に確実に届けるためには）が必要である。
- ・コロナ禍でボランティアの活動内容も変わってきた。
- ・地域のボランティア≠人材活用
- ・コロナ禍で活動内容が変化している。
- ・「働き方」の定義は人それぞれである。
- ・学校応援団を活用する。
- ・効率的≠否定
- ・外部の協力が必要。

<中学校 A 班>

- ・そもそも保護者・地域のニーズはなんなのか。今後も情報収集に努め、保護者や地域のニーズを大切にして教育方針に反映してほしい。今回は保護者の回答数の少なく（232 家庭中 160 弱）、保護者の無関心が気になる。
- ・ホームページやメール配信などの整備は進んできている。また、学校だより等も、回覧で地域に回してもらっている。学校からの情報発信力はかなり高いが、ホームページの閲覧は高齢者には敷居が高い。回覧する学校だよりに、写真も掲載したほうがよいのではないかな。自治会に加入している世帯がここ 10 年で 25,000 世帯から 18,000 世帯にまで落ち込んでおり、学校だよりも周知しにくくなっている現状もある。今後も学校教育目標を広く知らせるために、あらゆるツールを使って工夫

を続けて欲しい。

- ・ ICT の環境が必須の時代となっており、学校での、機器の取り扱い方、情報モラル教育は必須である。そのため、先生方も使いこなせないと授業にならず、ICT教育技術の習得が大変そうである。生徒の数値を見れば、先生方の努力がうかがえる。リモート配信は、全体に対しても個々に対しても有効だと思うが、できればオンライン個別指導をやってもらって、学力の底上げをしてもらいたい。
- ・ コロナ禍の影響で児童・生徒に元気がなくなってしまうことは心配であるが、今年度も大変落ち着いた雰囲気の中で学習している。保護者は「成績が上がらない」⇒自分の子供が「先生の話聞いていない」ととらえてしまうため、評価はきびしくなるのであろう。「学び合い学習」を通しての、人とのつながりを大切にしたい取組を進めていただきたい。

<中学校B班>

- ・ 9割の方が肯定的な回答で、おおかた保護者も安心して子供を登校させることができる状態である。ただし、数パーセントでも、「そう思わない」と回答した生徒がいることを踏まえるとその生徒への対応をすることは必須と考える。今後も QU の活用等を実施し、問題事案の早期発見・早期解決に努める必要がある。
- ・ 地域の評価と生徒の評価がほぼ同じと読み取れる。生徒の裏表がない姿が伺える。身だしなみ等、学校における決まりには、今の生徒との大人が子どもの時代とはギャップがある。教員が求めるものが高いことも予想される。
南中では、生徒会主体で決まりについて考える機会があったので生徒も教職員も意識改革が図れ、柔軟な姿勢を示した分、生徒の学校のきまりに対することも受容的で、よく決まりを遵守していると考え。生徒の隔たりが出てきた場合は、教員と生徒との議論は必要と考える。
- ・ 生徒・保護者・地域の立場等における意識の差は見られる。学校・自宅・地域の中では、挨拶の度合いが異なっている様子である。第一に、家庭環境・親子の関わり・しつけが大きく関わっていると考え。特に、地域の中で、子供たちからのあいさつの返事が返ってこないことが多くなっていると感じる方も少なくない。ゲーム世代における人との関わり・社会の防犯体制等、気楽に話しかける風潮が少なくなっている様子もある。地域の雰囲気・地域の方が模範となって挨拶のできる地域社会を築いていくことがよりよい社会を作る大切な要素となると考える。
- ・ 教職員の「そう思わない」回答が、21%となっているが、要因についてより深く検証していく必要がある。小学校の取組の中における集団下校・不審者対応・交通当番等と比較すると中学校では、保健授業や安全教室等で、生徒へ安全対策について学習させるが、生徒が自ら判断し、行動できる力を身に付けることに主が置かれている為、登下校を含め安全対策に関する取組の機会が少ない現状はある。必要に応じて講じていく必要はある。

<中学校C班>

- ・ 学校だよりが、しっかりしたものが作られており、学校の様子がよくわかる。市民センターの利用者も、掲示してあるものをよく見ている。また、C4TH を利用した保護者向けの配信は、確実に手元に届き、データとして残るので便利に感じている。PTA からの情報発信も C4TH を活用し、以前より効率的に実施することが出来ている。

- ・コロナ禍で、参加する機会がないのと同時に、参加することへの不安（生徒に感染を広げてしまうようなことになったら）がある。翔南祭の体験学習は、コロナが収束したら、再開してほしい。講師が不足しているのであれば、市民センターの利用者をあたってはどうか。赤ちゃんふれあい体験や、幼稚園実習は命の教育として、今後も継続してほしい。違う年齢層とのかかわりを持つ機会は、大変重要であると考え。南小中学校の地域の力は、素晴らしい。しかし、定年が伸びたため、地域に戻るのが以前より遅くなる傾向にある。
- ・先生方は、回数よりも、質、内容を考え、より効率的に行おうと感じているのではない。保護者・地域としては、学校はきれいだと思っている。南小の児童の自主的な清掃は素晴らしい。学校をきれいしようという気持ちが根付いている。その子たちが中学生になるので、より質の高い清掃活動が期待される。清掃の質を高めるには、具体的な清掃の仕方を小学校と連携して、指導していくことが必要だと感じる。
- ・先生方は大変だと感じている。さらに、今後、学級減に伴い職員数が減するという話には大変驚いた。生徒下校後の仕事や、コロナ対策は負担が大きいと感じる。半数が働き方改革は進んでいないということは課題がある。教師である前に一家庭人であり、家庭との両立ができるような環境であってほしいと感じる。市費職員や業務をサポートする人が増えるとよいと思う。地域の力が行事だけでなく、日ごろからもっと活用されるとよい。

<南中学校 真武校長>

ありがとうございました。短い時間ではありましたが、皆様の思いが伝わり、ありがたいと思っています。話を聞いていて感じたのはこの会議が本当に重要だなということです。学校のために地域があって、地域のために学校があって、この学校運営協議会が主体となって、これからの学校は成り立っていくのだと思いました。貴重なご意見ありがとうございました。では、司会を戻しますので、よろしくお願いします。

<会長>

次に移ります。

連絡

- ・ 1年間の活動を振り返って
- ・ 令和4年度の委員について

<会長>

ありがとうございました。続いて連絡に移ります。各委員の代表のみなさまより、1年間の活動を振り返って、お話しいただきます。まず、主任児童委員 佐鳥のぞみ様よりお話しいただきます。

<主任児童委員 佐鳥のぞみ様>

まず初めに情報提供ですが、鶴ヶ島グリーンパークの片側2車線になる工事中の道路で、スケートボードで遊んでいる子がいるようです。工事中とはいえ、1車線は車が通っているので、事故が起きないか心配です。

1年間を振り返ってですが、コロナ禍で何も子どもたちにしてあげられなかったと感じています。ある方のお話ですが、4歳のお子さんをこの状況下で水族館に連れて行ってあげられなかったとのこと。4歳の子どもが、今水槽の前で見たことのない大きな魚を見る感動と、5歳、6歳になってから見る感動とはちがうのではないかとのことです。その日その歳に、子どもが経験することはかけがえのないもので、入学式も卒業式も例年通りできない、出られない、修学旅行も行けない生徒たちが、果たして何年か経って、大人になって、どんなことが起きるか、気になっています。経験できなかったものを、別の形で経験させてあげたいと考えています。主任児童委員として、部会も年5回ほどこれまでやってきたものがやっと1回できただけでした。頭ではこうしたいと考えているのですが、なかなかできないもどかしさがありました。1年間ありがとうございました。

<会長>

ありがとうございました。次に、南小学校学校応援団コーディネーター 小池晴夫様、南中学校学校応援団コーディネーター 宇津木克也様よりお話しいただきます。

<南小学校学校応援団コーディネーター 小池 晴夫様>

コロナ禍ということで、どうしても自分だけで動くことが多く、応援団として学校に対して何ができたかなと思います。できる時期が来たら、いろいろなところに声掛けをして、みんなで取り組めるようにしたいです。1年間ありがとうございました。

<南中学校学校応援団コーディネーター 宇津木 克也様>

中学校では3人のコーディネーターがいますが、ほかに団員がいないということでコーディネーター＝働き手ということで、活動しています。私たち3人は中学校のPTA会長退任後、そのまま学校応援団コーディネーターとして継続して活動しています。

7～8月は朝8:00～10:00くらいの時間で、何度か植木の剪定をしました。10～12月にかけては3回ほど、中学校にあったブラウン管テレビや机や椅子などの廃棄備品を業者に持ち込んだりしました。12月10日に行われましたウォークラリーでは、中学生ボランティアの指導を担当しました。なかなか思うことすべてができるわけではありませんが、来年も引き続き活動していきたいと思っています。ありがとうございました。

<会長>

ありがとうございました。続いて、南小学校PTA会長 黒川 哲也様、南中学校PTA会長 村江 久美子様よりお話しいただきます。

<南小学校PTA会長 黒川 哲也様>

1年間ありがとうございました。校長先生もおっしゃっていましたが、この会議が本当に大きな意味のあるものだと思っています。立場の違う方々がこれだけ集まることはなかなかないと思います。学校応援団の方にたくさん手伝っていただいて、父兄だけでは回らないこともたくさんできたなど、本当に感謝しています。

私は地元の人間ではなく、結婚してから鶴ヶ島に住みましたが、いい方が多い。死ぬまでこの地域に住みたいと思います！（一同笑）この1年間たくさんの方と顔見知りになれて、本当によかったと思います。これからもよろしくお願いします。

<南中学校PTA会長 村江久美子様>

地域のみなさまには1年間お世話になりました。私も黒川会長と同じように縁もゆかりもない鶴ヶ島に嫁いできましたが、たくさんの方とお知り合いになれて、たいへんうれしく思います。

真武校長先生が、子どもたちになんとかやらせたい、やってあげたいと考えてくださる方なので、本当に助かっております。PTAとしては、何にも動けなかった1年間でしたが、そのような中でも、合唱祭と同日開催してタルトの販売と制服のバザーを行うことができました。また保護者の方にご協力いただいて、資源回収が行うことができました。やりたかったことは最低限できましたが、もっと子どもたちのためにやってあげることができる世の中に、早くなればいいなと思っています。来年度もよろしくお願いします。ありがとうございました。

<会長>

ありがとうございました。最後に、「令和4年度の委員について」、真武校長から連絡をお願いいたします。

<南中学校 真武校長>

令和4年度もこの会議は続いています。学校を取り巻く各団体様から代表を出していただき、人は変われども代表が引き継いでいく形です。ですが、団体ではなく、人をお願いをしていきたいと考えております。当て職が変わっても同じ人が続けていたきたいというお願いです。

2月いっぱい、来年度の委員名簿をあげなければなりません。今日いらしている皆様には引き続き、委員をお引き受けいただければありがたいと考えております。どうしてもご都合がつかない場合には今月中に両校の教頭までお申し出ください。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

<会長>

全体を通して、「その他」何かございますか。様々なご意見ありがとうございました。各校の校長におかれましては、このような意見を参考に教育活動を推進していただく

ようお願いいたします。

それでは、最後に私から提案があります。先ほど真武校長から今年度の卒業式、入学式は来賓なし、とのことでした。佐鳥さんからもこれを機会にいろいろなことを見直していきましようとなりました。私の気持ちとしては何らかの形でお祝いをしたいなあという気持ちです。お祝いの電報というか、電報というとお金がかかってしまうので、A4で1枚くらいお祝いの言葉とかイラストとか、ワープロでも手書きでもいいので書いて、小学校、中学校の卒業式、入学式に贈らせてもらいたいと思うのですが、いかがでしょうか。ぜひお願いしたいと思います。

<南中学校 校長>

ありがとうございます。両校とも教頭が窓口になって対応させていただきたいと思っています。掲示の都合もありますので、中学校は15日(火)が卒業式なので11日(金)くらいにいただければと思います。小学校は17日(木)くらいにいただければと思います。入学式は4月8日(金)です。小中学校の文章の内容は同じでも構いません。

<委員①>

データで送ってもいいですか。

<南中学校 校長>

構いません。

<委員②>

資料のほうに、サザンウォークラリーのほうの写真を載せてくれていますが、ここで中学生のボランティアが本当によくやってくれて助かりました。今回のああいう中学生を見て、頼もしいなあと感じまして、実行委員会でもその話が出ていました。この場で改めてお礼を言わせていただきます。ありがとうございます。

<南中学校 校長>

ありがとうございます。実は2学期の終業式前に地域の方からお電話をいただきました。また何かお叱りの電話かなと思いましたら、ウォークラリー大会のボランティアとして、とてもよくやってくれたとのお褒めの言葉でした。私もたいへん嬉しい気持ちになりました。ありがとうございました。

<会長>

今回は3月8日(火)第5回学校運営協議会、場所は南小学校になります。本日の日程は以上です。本日の会議を終了します。お疲れさまです。